

つなげよう つながろう
ふたばのわ



表紙は下羽鳥地区稲刈りの様子

▶ 農地保全管理レポート! ~ 農業再開に向けた取組み⑤ ~ (P2~3)

- ▶ 令和4年成人式実行委員会 (P4)
- ▶ ふくしま駅伝 双葉町チーム 応援よろしくお祈りします! 双葉町の文化財図鑑 (P5)
- ▶ お知らせ 2022ふたばのわ スマイルフォト 特別版 ~ 皆さんの笑顔の写真を募集します! ~ 情報掲示板 (P6)
- ▶ 中野地区復興産業拠点 立地企業の紹介 (P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報・ふたさばミニコラム・今月のオフショット (P8)

■ 発行: 双葉町秘書広報課 (☎0246-84-5202) ■ 企画・編集: 双葉町復興支援員(ふたさば)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

f 町公式フェイスブックページ
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ
<https://futabanowa.wordpress.com>





農地保全管理レポート!

農業再開に向けた取組み⑤

双葉町では避難指示解除後の営農再開に向けて、様々な課題を洗い出し、より豊かな農業の姿の回復と持続可能な農業の展開、さらには地域の発展を目指して、地域営農再開ビジョンの作成に取り組んできました。2019年度に先行して作成された「水田再生活用拠点・次世代園芸チャレンジ拠点（両竹地区）」と「耕作再開モデルゾーン（羽鳥・長塚地区の一部）」に加え、2020年度には、新たに「再生可能エネルギー活用・農業再生ゾーン（中田地区・下長塚地区の一部）」、「新産業創出ゾーン（下長塚地区）」、「まちなか再生ゾーン（前田地区、目迫地区及び水沢地区の一部）」を追加し、今年4月に地域営農再開ビジョンを更新しました。

ふたばのわでは、これまで農地保全管理レポートとして両竹地区、羽鳥地区、長塚地区を紹介してきました。今回は新たに追加された中田地区、下長塚地区、三字地区の取組みについて紹介します。

◆中田地区

2020年8月

中田地区農地保全

管理組合が設立

2021年6月中旬

農地保全管理

(除草や耕起)を開始

◆下長塚地区

2020年10月

下長塚地区農地保全

管理組合が設立

2021年4月下旬

農地保全管理

(除草や耕起)を開始

◆三字地区

2020年11月

三字地区農地保全

管理組合が設立

2021年6月上旬

農地保全管理

(除草や耕起)を開始



8月28日には、上羽鳥地区、中田地区、下長塚地区、三字地区で、9月5日には、下羽鳥・長塚地区で、野菜試験栽培による野菜の苗や種の植付けが行われ、各地区の農地保全管理組合の皆さんが植付け作業を行いました。それぞれのほ場にキャベツ・ブロッコリーの苗を植え、ホウレンソウ・コマツナ・カブの種を蒔きました。両日とも天候に恵まれ、残暑の厳しい日差しが照りつける中で活動となりましたが、組合員同士協力しながら作業はスムーズに進められました。「ここに種蒔いたか?」「水はあとどれくらい必要だ?」と声を掛け合いながら手を動かしながらには「ここで野菜を収穫できるようにになったら商品名は何にする?」とこれからのことを考えながら楽しそうに話をしている皆さんの姿がとても印象的でした。今回の試験栽培は、放射線モニタリング検査を10月下旬から11月上旬までに実施し、特定復興再生拠点区域を対象に、2021年度中の園芸品目の出荷・摂取制限の解除を目指します。

ふたばのわでは、今後も双葉町の各農地保全管理組合の取組みについて紹介していきます。

中田地区農地保全管理組合

安心安全を証明できる
ような結果が出れば
うれしいと思います。



組合長
井戸川 弘幸さん

下長塚地区農地保全管理組合

復興へ向けて
少しでも線量が下がると
良いと思います。



組合長
福田 猛雄さん



三字地区農地保全管理組合

これからの農業を
若い人が繋いでくれると
うれしいです。



組合長
渡辺 浩美さん



8月28日撮影 上羽鳥地区試験栽培



9月5日撮影 下羽鳥・長塚地区試験栽培

令和4年 成人式 実行委員会

9月25日(土)、双葉町郡山支所で令和4年成人式実行委員会が開催されました。来年成人を迎える5人の実行委員のうち、この日は3人が会議に参加しました。

会議では、式典の動線確認や役割分担を行い、双葉北小学校出身の岩本幸矢さんが実行委員長に、同じく双葉北小学校出身の松木怜大さんが副委員長に選出されました。

震災当時は双葉北小学校の3年生だった皆さん。久しぶりに顔を合わせた3人は、初めは緊張した様子でしたが、次第に打ち解け、会議にも積極的に参加していました。

令和4年の成人式は2022年1月3日に、いわきワシントンホテル椿山荘で挙行される予定です。



新成人インタビュー “私たちが今思うこと”

震災のこと、双葉町への思い

澤上美羽さん いわき市に開設している町立小・中学校仮設校舎に通っていたので、双葉町にいた時の友達も一緒に、実際には帰ってはいなくても双葉町はずっと近い存在でした。

岩本幸矢さん 僕は逆に震災後すぐに父の実家の栃木県に引越してしまっただけで、福島県が遠ざかってしまった感じでした。でも祖父母が当時リステル猪苗代に一時避難をされていて、そこに行った時に怜大くんや昔の仲間たちと会えて感動したのを覚えています。みんな元気で良かった。同じクラスと一緒に授業を受けたかったなと思いました。

松木怜大さん 震災後は猪苗代に転校したのですが、周りの友達も自分が双葉から避難してきたことをすべに受け入れてくれました。自分から双葉町のことを話したり、写真を見せたりして、町のことをよく思い出していました。

双葉町での思い出

松木さん 小学2年生の時に、学校の体育館に忘れ物をして、ドアが閉まっていたので木の枝でどうにか鍵を開けようとして

鍵を壊してしまい、先生にめちゃめちゃ怒られました。

(同爆笑)

岩本さん 双葉北小学校は1クラスしかなかったので、絶対に6年生まで同じ顔ぶれだと思っていたけど、震災があつて3年生までしか一緒にいらなくて。でもやっぱりすごく楽しかったです。みんな明るいし優しいしい人だし、先生も思いやりがあつて褒めるところは褒めてくれたり、叱るところは叱つてくれたり、すごく良い環境だったと思います。

最後に

岩本さん またこうして北小のみんなと会えて一緒に成人式実行委員をやらせてうれしいです。こういった機会をくださった役場の方々にも感謝しています。

澤上さん 私は今大学で公務員になるための勉強をしています。双葉町のためになれるように頑張りたいです。

令和4年成人式の様子は
双葉町公式YouTube
チャンネルでもお届けします。

ふくしま駅伝 双葉町チーム

応援よろしく
お願いします!

11月21日、第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が行われます。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小しての開催となりましたが、今年は2年ぶりに白河市と福島市を結ぶ16区間で開催されることが予

定されています。双葉町を代表して走る選手の皆さんを沿道で直接応援したいところですが、感染防止対策徹底のためラジオやテレビ、町のタブレット、ふくしま駅伝公式サイトなどを通じての応援をお願いします。

※大会の開催内容については新型コロナウイルス感染症の影響により変更となる可能性があります。



井戸川 俊 キャプテン

昨年に引き続き、コロナ禍ということもあり直接応援していただくのは難しいと思うので、テレビや町のタブレットを使って見ていただくと嬉しいです。避難されている町民の方一人一人に少しでもエールを送ることができるように完走することはもちろん、一つでも上の順位を目指して走ります。皆さまの応援をよろしくお願いします。



双葉町の文化財図鑑

Vol.10



新山城跡

所在地 大字新山字東館
時代 鎌倉時代〜江戸時代
指定 双葉町指定(史跡)

新山城は、元弘元年(一二三二)に標葉氏の一族である、標葉隆連しねは たかつらによつて築城されたと伝えられる城です。

標葉氏は、古くは鎌倉時代の史料にその名を確認することができます。御家人(武士)で、室町時代には請戸や権現堂(どちらも現浪江町)に本拠を置き、相馬氏と争っていました。

新山城の縄張りには、双葉中学校から中央公園にかけて広範囲に広がっています。北側に備える構えであり、当時敵対していた相馬氏を意識した造りと考えられます。また、現在、常磐線や町道で開削されている部分には、当時は虎口(正面の出入り口)が配されて

いたと考えられます。

城跡には、土塁や空堀、畝状堅堀、帯曲輪といった防御施設が多く残っています。発掘調査では、物見台跡や井戸跡も確認されました。

また、南側の根小屋川や北側の深谷地区の湿地帯は、当時天然の防御施設であったと考えられます。

明応元年(一四九二)に標葉氏が相馬氏に滅ぼされると、標葉郡は相馬氏の配下となりました。以降、新山城には代官が置かれ、慶長一六年(二六一)以降、廃城となりました。



◀ 西側居館跡近景



◀ 西側居館跡を守る土塁

お知らせ

お知らせ

住宅の屋内清掃費用を補助します —住宅清掃費補助事業のご案内—

町では、長期間にわたり維持管理ができず汚損等の被害が生じた町内の住宅の清掃に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金(上限30万円)を交付します。

補助対象の要件

対象となる住宅

次のいずれかに該当する住宅が対象です。

- 避難指示が解除された区域に所在する住宅
 - 特定復興再生拠点区域に所在する住宅
- ※公営住宅、民間等の賃貸を目的とする住宅及び解体予定の住宅は対象外となります。
※上記区域以外の帰還困難区域に所在する住宅については、支援体制が整い次第、ご案内します。

対象となる方

次のすべてに該当する方が対象です。

- 東日本大震災発生時に双葉町に居住していた方で、居住していた住宅を清掃業者に依頼して清掃し、再び居住しようとする方
 - 町税等の滞納がない方
- ※令和2年3月4日以降に既に清掃された場合も申請することができますので、ご相談ください。

補助対象となる経費

清掃業者に依頼して行う住宅の屋内の清掃に要する費用
※清掃と同時に実施した改修、修繕、補修等がある場合は、清掃に係る分に限りです。

補助金額

住宅の清掃に要した費用(千円未満切捨て、上限30万円)

その他

- 事前の申請及び清掃完了後の実績報告が必要となります。
- 清掃業者に申請等の手続きを委任することができます。
- 今年度の申請分は、令和4年3月18日(金)までに清掃が完了するものが対象です。
- 補助金の交付は1住宅につき1回限りです。

申請等の様式や手続きの流れ等については、町公式ホームページにてご確認ください。

<https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/9771.htm>



申請窓口・問い合わせ先

住民生活課 電話0246-84-5206

2022 ふたばのわ スマイルフォト 特別版 ～皆さんの笑顔の 写真を募集します!～

募集内容

ご自宅で撮影した写真、タブレット交流会に参加した時の写真など…。マスクをしたままのお写真でも構いません!素敵なお写真をお待ちしております。

募集期間

令和3年10月15日(金)～
令和3年11月30日(火)必着
※送っていただいた写真は、令和4年1月15日発行号のふたばのわ、及び双葉町公式YouTubeチャンネルにて動画配信させていただきます。

気づけばもう10月。2021年もあっという間に過ぎ去ろうとしています。ふたばのわ1月15日発行号では、毎年スマイルフォト特別版と題して、全国各地にお住まいの皆さんを取材などでお伺いした際に双葉町復興支援員(ふたさぼ)が撮影した写真を掲載させていただいておりました。しかし昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて写真の収集が難しくなっております。そこで今年も町民の皆さんにご協力いただき、スマイルフォト特別版を制作したいと考えております。ぜひご協力をお願いいたします!

応募方法

写っている人のお名前と行政区をメールにご記入の上、写真を添付して送付してください。集合写真の場合は代表者のお名前と行政区をご記入ください。

①QRコードから…▶

②メールアドレスから▶ asami@onefukushima.jp

③郵送の場合…▶ 〒974-8212
福島県いわき市東田町2-17-4ヤマギワビル2-A
一般社団法人 ONE福島内 平澤宛



お問い合わせ先 双葉町復興支援員(ふたさぼ)平澤 ☎080-2839-9347 (受付時間 平日8:30～17:15)

情報掲示板

※9月13日時点の
情報です。

自治会等 イベント

県北ふたば会(福島市)
10/22(金)▶ コミュタン福島見学

双葉町県南双樹会(白河市)

10/29(金)▶ とみおかアーカイブ・ミュージアム、
東日本大地震・原子力災害伝承館見学会
11月第2週頃▶ 関の森公園美化活動

今月の紹介企業① 東北アクセス株式会社

東北アクセス(株)は、南相馬市に本社を置く企業です。『まちづくり支援』をテーマに、路線バスで生活を支え、高速バス・貸し切りバスでは交流をつなげるお手伝いを行っているバス運行や旅行手配を行う事業者です。

令和2年10月28日より、双葉駅と双葉町産業交流センターをつなぐシャトルバスの運行を担っています。また宅配レンタカーのサービスも開始し、町民の帰還や来訪者の利便性向上につながるサービスを展開しています。さらに、来年2022年1月にはタクシーの運行業務を開始予定です。



代表取締役 遠藤 竜太郎さんの声

私たちの会社は、地域の皆さまに支えられ成長してきました。私は発災間もない双葉町を訪れ、目にした光景が忘れられません。被災された皆さまの1日も早い帰還と地域の再興をお手伝いしたい、との強い思いから、双葉町への立地を決意しました。主な事業である交通手段の提供に留まらず、様々な取組みを通じ、双葉町の復興まちづくりに積極的に参画したいと考えています。どんな事業でもいいから皆さまのお役に立つよう、復興に結果を残し地域の皆さまをお手伝いすることが会社の使命だと考

え、日々取り組んでいます。

私には10歳の娘がいます。発災当日の朝に妻の妊娠が判りました。娘をみるたびに成長の早さに目を見張る一方、地域の復興はまさにこれからが本番であると強く思います。双葉町には素晴らしい自然環境が残っているの、町民や来訪者の皆さまの声を反映させ、皆さまが心豊かに、安心して暮らせるまちを取り戻せるよう、私も会社の事業を通じ、双葉町の復興をお手伝いしたいと考えています。よりクオリティの高いまちになるようお手伝いしていきたいですね。

東北アクセス経営理念 私たちは、地域の安全と環境を守り
人々が安心して暮らせるまちづくりに貢献します。

今月の紹介企業② 日建リース工業株式会社

当社は創業以来「必要なモノを、必要なときに、必要な期間だけ」という考えのもと、時代に先駆けて建設業界向け仮設資材分野を中心に、いち早くリース・レンタル業を展開し、社会と環境に広く貢献することで、企業として大きく成長・発展してきました。当社の経営理念は、社会貢献を通じて人々の幸せを創造することです。私たちは幅広いサービスの提供を行い、様々な業界の発展に寄与することで、人々の幸せに貢献できることに誇りを持っています。今後もお客様のあらゆるニーズにお応えし、新たなサービスとソリューションを提供できる企業を目指してまいります。また、いわき営業所・双葉工場においては、双葉町の1日も早い復興・再生を心から願い、貢献出来るよう全力を尽くしてまいります。



双葉工場 営業責任者 谷苗 孝文さんの声

弊社はいわき市南台に営業所・工場を構え、震災以降これまで双葉地区の復旧復興に携わってまいりました。そして南台と言えば双葉町民の皆さまが震災時仮設住宅として数年間過ごされた地でもあり、被害にあわれた方々と接する機会も得られたことで親交を深めてきました。そんな中、弊社は双葉エリアへの前線基地として資材ヤードを探し求めていたところ、中野産業団地への工場進出が叶い、今年春に双葉工場を開設できました。

また私個人の話ではございますが、もう20年も前のこと、私の一人娘が小学生の頃、夏になると毎年のように双葉海水浴場へキャンプに訪れ、リヤカーを借りて汗だくになりながらのテント設置、釣りや水遊びなどしながら家族団らんの楽しいひと時を過ごさせていただきました。娘はもう手元から巣立ちましたが、その成長の過程を思い出しながら、今の荒れ果てた海水浴

場を目の前にした時、思わず目頭が熱くなってしまったのはつい先日のことです。私個人としても、良い思い出とともに双葉町が早く震災前の賑わいを取り戻す事を夢見ております。そして双葉工場の営業責任者として自身がここ双葉の地に在籍しているという巡り合わせにも、何か深いご縁を感じてなりません。

微力ながらも双葉町復興のお手伝いができるよう、恩返し的心で地域貢献を果たしていきたいと考えております。



放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

令和3年9月24日

- ①郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.12~0.24
- ②福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.12
- ③郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.07
- ④白河市 県白河合同庁舎 …… 0.06
- ⑤会津若松市 県会津若松合同庁舎 0.05
- ⑥南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.04
- ⑦南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.06
- ⑧いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.06



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

原子力規制委員会ホームページより

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 9月24日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.38
新山	新山公民館	—	0.15
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.16
新山	双葉南小学校	—	0.17
新山	双葉中学校	—	0.16
新山	県立双葉高等学校	—	0.20
新山	中央公園	—	0.21
下条	双葉総合公園	2.60	0.56
下条	双葉町役場	—	0.17
郡山	郡山公民館	1.48	0.23
細谷	細谷公民館	—	0.30
三字	三字公民館	2.53	0.14
山田	山田農村広場	24.47	3.16
石熊	石熊公民館	12.10	1.42
長塚	双葉町体育館	6.25	0.45
長塚	長塚二公民館	3.26	0.20

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 9月24日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.20
長塚	町西住宅	—	0.15
長塚	JA ふたば北部営農センター	—	1.01
長塚	双葉北小学校	—	0.30
長塚	ふたば幼稚園	—	1.03
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.28
長塚	双葉町児童館	—	0.19
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.29
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.35
寺松	寺松公民館	3.46	0.75
渋川	渋川公民館	1.48	0.32
両竹	両竹公民館	0.54	0.08
浜野	双葉町産業交流センター	—	0.04

全国及び福島県の空間線量測定結果については
原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。
<https://www.irms.nsr.go.jp/nra-ramis-webg/>

ふたさぽミニコラム

天高く馬肥ゆる秋がやってまいりました。町民の皆さんはいかがお過ごしでしょうか。私はというと、コロナ禍が続く中で外出を控えるようになった結果、趣味の読書に費やす時間が増えました。聞こえは良いのですが、私は一冊の本を読み終わる前に本を買って本棚に積み続ける「積ん読」の常習犯なので、読む時間が増えた分、積まれる本の量も増えています。好きな本が近くにあることは私にとってうれしいことですが、だからといって増やし続けると部屋が本屋さんのようになるので、そうなる前に定期的な整理整頓を心がけていきたいものです。

平澤麻美

今月のオフショット

町内で活動しています



9月17日
双葉町戸別巡回員の皆さんです
10月中に巡回活動を紹介した動画を配信予定です!